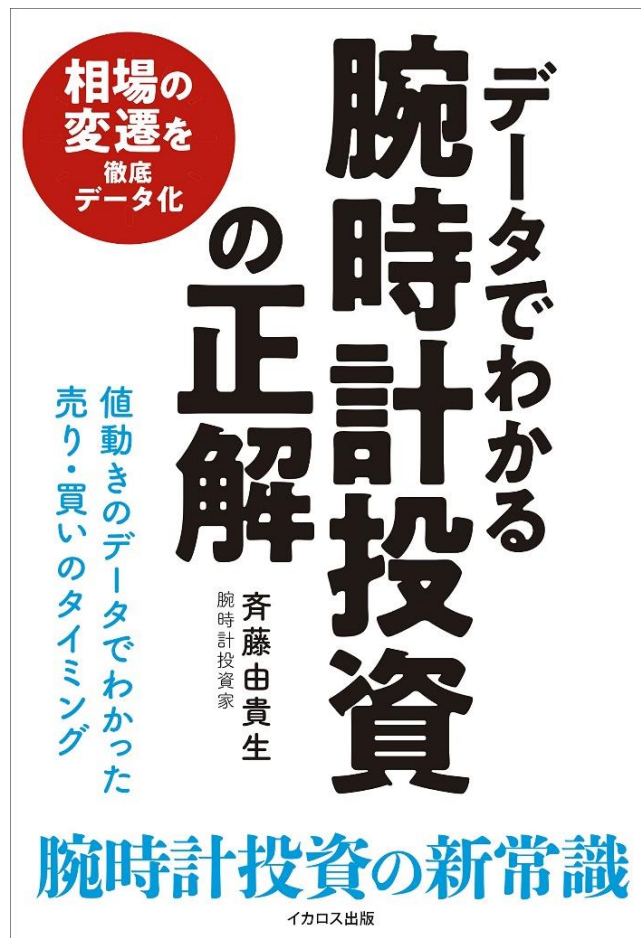


各 位

2022 年 1 月 26 日
イカロス出版株式会社

相場の値動きデータで〈売り・買い〉のタイミングを読む超実用書
斉藤由貴生著『データでわかる腕時計投資の正解』発行

インプレスグループで航空・鉄道分野のメディア事業を手掛けるイカロス出版株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山手章弘）は、2022 年 1 月 26 日に斉藤由貴生著『データでわかる腕時計投資の正解』を発売いたします。



著者・斉藤由貴生は、日本ではじめての腕時計投資家です。

彼が『腕時計投資のすすめ』（イカロス出版）を出版し、腕時計投資のノウハウを公開したのは、2015年。

腕時計投資という言葉も、腕時計を資産としてとらえる発想も当時は衝撃的で、男性誌やマネー誌、テレビ・ラジオなどの取材が相次ぎました。

それから6年、「腕時計投資」は普通に使われる言葉として定着し、腕時計ファンの大きな関心事になっています。腕時計投資が取り上げられる機会も増え、著者は腕時計投資の第一人者として、メディアでの存在感を高めています。

その斉藤由貴生が満を持して世に送り出すのが、本書『データでわかる腕時計投資の正解』です。

高級腕時計を購入し、身につけて楽しみ、さらに買った値段より高く売って利益を得る腕時計投資は、売り時・買い時の見極めが重要。そこで腕時計投資歴20年以上の著者・斉藤は、腕時計の型番ごとに詳細なデータを独自に蓄積してきました。

本書では、膨大な過去のデータをもとに、腕時計相場が成熟してきた変遷をたどりながら、各ブランドの相場の動きを具体的に解説。さらに約5000の型番から厳選した40型番について、それぞれカラー4ページを費やし、相場の変動を表すビジュアルなチャートとともに、その型番の特徴や市場における位置づけ、値動きの要因や売り時・買い時のタイミングを多角的に分析しています。もちろん、日本初公開の相場変遷データです。

また、著者自身の腕時計投資の成功・失敗体験も公開し、客観的に考察していますので、腕時計投資の実際をリアルに理解することができます。

ロレックスの中でも、デイトナはとくに人気が高い。

今回、代表例として取り上げるのは**116520**。2016年3月に後継モデルの116500LNが登場するまで、「腕時計の王様」といわれていたモデルだが、ここ5年ほどの中古相場は、116500LNや、前モデルの16520とくらべて「それほど値動きしない」という印象があった。

たとえば16520は、2017年に相場全体を牽引するかのようには派手に値動きしたが、**116520**はそれとくらべて地味な動き方だった。

その後も**116520**は「派手に動く」傾向を見せることもなく、かといって値動きしないわけでもなく、じわじわと上昇するような動きを見せていた。

実際、2018年⇒2019年の伸び率は113%と、当時のGMTマスターIIとくらべて弱め。値動きのグラフでは2019年4月から同年夏頃まで伸びているが、それ以前はあまり目立って動きがなかった。

また、2019年夏以降は、下落トレンドによってやや下落。グラフを見ると、9月以降にやや下落し、2021年になるまで大きく変わっていない。

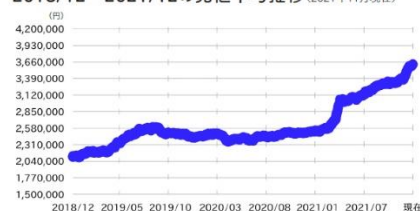
しかし2021年になると、それまでと打って変わって急激な上昇に転じた。とくに目立って変化したのが4月近辺で、グラフでは「急激な右肩上がり」が伺える。



ロレックス
大人気系 SSデイトナ部門
**デイトナ
116520**

ロレックス 大人気系

2018/12～2021/12の売値平均推移 (2021年11月現在)



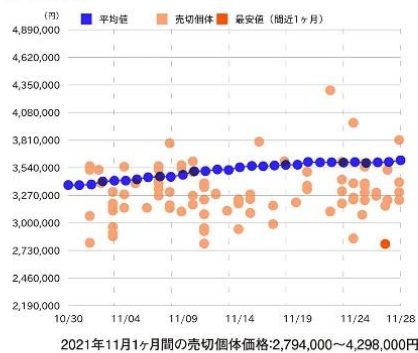
売値 年平均値

2018年	¥2,120,742
2019年	¥2,393,520
2020年	¥2,452,486
2021年	¥2,995,593

伸び率 年平均値で比較

2018⇒2019年	113%
2019⇒2020年	102%
2020⇒2021年	122%
3年平均値	113.54%

参考需要 (2021年11月)



売切日数	2021年11月実績	売切個体数	2021年11月実績
売切までの日数(最短)	1日	売切個体/在庫数	122/85
売切までの日数(平均)	258日	売切比率	> 100%

その結果、2020年⇒2021年における伸び率は122%に。2018年⇒2021年までの伸び率の3年平均値は113.54%となったが、この伸び率は16520よりも高い。

16520は今回取り上げなかったが、伸び率の3年平均値は108%。2018⇒2019年は116520よりも高い数値だったが、それより後は116520を下回るようになり、とくに2020⇒2021年では差がついた状況となっている。

2017年の印象では、16520と116520とでは16520のほうが値動きするというイメージがあったが、こうしてデータを見ると、この3年においては116520のほうが「より値動きしている」のがわかる。

売値についても、116520は2018年から伸びた結果、2018年と2021年とでは、平均値がずいぶん上がってきた。

2018年に約212万円だった売値平均値は、2021年には約299.5万円となり、2018年では「200万円程度」だったイメージが、2021年には「300万円程度」といえるぐらいの状態に値上がりしている。

ステンレスのデイトナとしては、116500LNや16520と比べて「値動きが弱い」という印象があった116520だが、データを見ると、必ずしもそうではなかったことがわかる。

コロナ禍は日本人の消費傾向を大きく変化させています。その1つが高級品市場の活性化で、高級腕時計市場も、これまでにない高騰が始まっています。腕時計投資の気運も高まっています。

腕時計の資産価値は相場で決まり、相場のトレンドを探るには値動きのデータ分析が必須です。

勘や体験に頼った投資から一歩前進し、データを有効活用してより精度の高い投資判断を目指すのが、これからの腕時計投資。

本書はデータに基づいた投資のノウハウを336ページにぎっしり詰め込んだ、腕時計投資の実践的実用書であり、投資に不可欠な貴重なデータ資料集です。

【腕時計投資とは？】

高級腕時計を買って、身につけて楽しみ、買った時より高く売って利益を出すこと。比較的安価なモデルからスタートすれば、若い人でもはじめることができる。

高級腕時計は相場が確立されており、安い時に買い、高い時に売れば差益を稼ぐことができる。

著者が提案する「腕時計投資で幸せになる法則」



●目次

Chapter1 腕時計は高いのか？

高い・安いは絶対的なものではなく、相場次第

Chapter2 この6年でおこったこと

中古腕時計相場の動きを詳しく見てみよう

Chapter3 この6年のスターは？

ブランドから個別のモデルへの流れと、注目モデルの変遷

Chapter 4 著者の成績

2015年から6年間で買った5本の時計売買でどれだけの利益が出たか？

Chapter 5 データで見る腕時計相場

40の腕時計を徹底解析

[ロレックス]

デイトナ 116520、サブマリーナー 116610LV、GMTマスターII 116710BLNR、デイトナ 116506A、デイトナ 116528、サブマリーナー 116619LB、デイト 18238、デイトジャスト

16233、エアキング 14000M、ミルガウス 116400、エクスプローラー 1016、エクスプローラー II 1655、デイトナ 6263

[パテック フィリップ]

ノーチラス 5711/1A-011、ノーチラス 3800/1A-001、アクアノート 5167/1A-001/アクアノート 5164A-001、アクアノート 5065/1A-010、カラトラバ 5196J-001、カラトラバ 5296G-001

[オーデマ ピゲ]

ロイヤルオーク 15202ST.OO.1240ST.01、ロイヤルオーク 15400ST.OO.1220ST.02、ロイヤルオーク 26331ST.OO.1220ST.02、ロイヤルオーク 14790ST.OO.0789ST.10、ロイヤルオーク 25940SK.OO.D002CA.02

[ヴァシュロン・コンスタンタン]

オーヴァーシーズ 4500V/110A-B128、オーヴァーシーズ 47040/B01A-9094、オーヴァーシーズ 49140/423A-8790

[オメガ]

スピードマスター プロフェッショナル 3570.50、スピードマスター リデュースド 3510.50、スピードマスター スヌーピー 3578.51、シーマスター プロフェッショナル 2531.80

[タグホイヤー]

モナコ CAW211P.FC6356

[ブルガリ]

アルミニウム AL38TA

[カルティエ]

パシャC W31043M7、パシャ38mm W31030H3

[IWC]

GSTクロノグラフ IW370802

[ブライトリング]

ナビタイマー AB0120

[オフィチーネ パネライ]

ルミノール ベース PAM00112、ラジオミール ブラックシール PAM00183

Chapter6 値下がり時をチャンスにする

下落トレンドはどう見分けるか？

Chapter7 腕時計の売り方と買い方

時計によって売買の場所・方法を使い分ける

Chapter8 腕時計投資の正解

データに基づいて、売買のタイミングを見極める

●著者紹介

1986年生まれ。腕時計投資家。母方の祖父はチャコット創業者、父は医者という裕福な家庭に生まれるが幼少期に母が離婚。中学1年生の頃より、企業のホームページ作成業務を個人で請負い収入を得る。それを元手に高級腕時計を購入。中学3年の時に“買った値段より高く売る”腕時計投資を考案し、時計の売買で資金を増やしていく。高校卒業後に就職し、5年間の社会人経験を経て、筑波大学情報学群情報メディア創成学類に入学。お金を使わず贅沢することのプロフェッショナルとして、「腕時計投資」を推奨している。

著書に『腕時計投資のすすめ』（イカロス出版）、『もう新品は買わない！』（扶桑社）、『資産価値が上がる腕時計の賢い選び方』（小学館）がある。

<https://www.saitoyukiwo.com>

●書籍情報

書名：データでわかる腕時計投資の正解

著者名：斉藤由貴生

発行所：イカロス出版

発売日：2022年1月26日

ISBN：978-4-8022-1128-4

体裁：四六判・336ページ（うちカラー140ページ）/ソフトカバー

定価：1,980円（本体1,800円＋税10%）

<https://www.ikaros.jp/sales/list.php?srhm=0&tidx=69&Page=1&ID=5146>

【イカロス出版株式会社】 <https://www.ikaros.jp/>

『月刊エアライン』を中心に航空、鉄道、ミリタリー、レスキュー分野で出版活動を展開。さらに旅行、通訳・翻訳、ライフスタイルなどの分野でも多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

[本件に関するお問い合わせ先]

イカロス出版株式会社 担当：手塚典子・佐藤信博

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105

E-mail：tezuka-n@ikaros.co.jp / sales@ikaros.co.jp

URL：<https://www.ikaros.jp/>